

弁護士法人福間法律事務所

代表弁護士 福間 則博、弁護士 尾崎 悠吾

〒665-0845 兵庫県宝塚市栄町2丁目2番1号ソリオ3(5階)

TEL: 0797-87-5606 FAX: 0797-87-7160

HP: <https://www.fukuma-law.com/>

Mail: office@fukuma-law.com

執筆: 弁護士 福間 則博



Legal F : Forces for Friends, Families and Fortunes (友人、家族、財産を守る力)

田坂広志著「運気を磨く～心を浄化する三つの技法」(光文社新書 2019年10月)

- 1 本書の題名は、なにかしらスピリチュアルな印象を与えるかもしれませんが、内容は**運気の本質**が何かを正面から捉え、これを導く**基本的な原理**を明らかにし、その方法を明らかにするものであり、**最終的には、一個の人生哲学ないし宗教哲学に到達している**と言わなければならないところ、それらが**科学的知見に裏付けられている**ところに本書の特徴があると言えます。内容は極めて論理的な構成になっていますので、順次これらを明らかにしていきましょう。
- 2 まず、**運気とは何か**が論じられます。これは、直感がひらめき、予感は当たり、好機が到来し、不思議な偶然の一致が生じ、偶然的事象の中に必然的な物語を感じたりするようなことです。人生何をやっても事態が好転する場合には、運気が良いのでしょうし、何をやってもとことごとく悪い方向に展開する場合は、運気が悪いと言うことになるのでしょう。
- 3 著者は、これらの事態が生じるのは偶然ではなく、「**心の状態**」がその心に共鳴するものを「**引き寄せる**」という法則に由来するものであるとします。これが**法則**であることについては、著者は次のようなアプローチないし仮説からこれを説明します。
- 4 まず、**超時空的な無意識の世界の共通性**です。「**心の世界**」には、個人的な意識・無意識の世界と集合的な意識・無意識の世界があり、集合的な無意識は心理学者ユングが唱えたものですが、著者は、自己の体験等からさらにこの奥に時空を超えた無意識があるとし、未来についての記憶が現

在に存在するとして、そこでは「**未来の記憶**」と言うべき事態が生ずるとします。



- 5 そして次に、これまでもご紹介してきた「**ゼロ・ポイント・フィールド**」に宇宙の過去・現在・未来の出来事のすべての情報が「**波動**」としてホログラム的に記録されており、このフィールドにつながることによって様々な「**引き寄せ**」が起こるとされます。この部分は、原子力工学を学んだ著者が強い関心を持っているところであり、我々の「**心**」は「**ゼロ・ポイント・フィールド**」と量子レベルでつながっており、そのため、我々はこのフィールドから**情報を送りまたは受けることができる**とされ、「**時間と空間を超えた情報伝達**」が起こることが説明されます。著者によれば、すべての情報を「**波動**」としてホログラム的な構造で記録すれば、角砂糖程度の大きさの媒体に国立図書館の全蔵書の

情報が収められるそうです。そして、ゼロ・ポイント・フィールドは宇宙のすべての場所に遍在し、そこでの情報は、物理学の世界でよく知られているように、一つの波動がその波動と「類似の周波数」のものと「共鳴」を起こすことによって「引き寄せ」られ、これによって伝達するものとされます。

6 以上の前提に立って個人の無意識を考えたとき、無意識（潜在意識）は、個人の意識（表面意識）に強い影響力を持つとともに、超時空的無意識ないしゼロ・ポイント・フィールドへの入口でもあることから、無意識の内容を浄化することが運気を好転させる原因になるとするものです。

7 そして無意識を浄化させる方法として、第1に、「無意識のネガティブな想念」を浄化していく技法（人生の習慣を改める技法）、第2に、「人生でのネガティブな体験」を陽転していく技法（人生の解釈を変える技法）が語られ、それぞれ極めて具体的な実践可能な方法が紹介されます。そして、最後の第3において「究極のポジティブな人生観」を体得していく技法（人生の覚悟を定める技法）が語られるのですが、その内容は、前回ご紹介した「すべては導かれている」の通りであり、究極の境地に至ります。

8 これまで様々な宗教、哲学が人生とはなんぞやと考察してきているわけですが、絶対的な肯定に至る人生観、世界観が提示されているように思いました。

なお、本書の帯（右欄の写真）に「幸運は『不運な出来事』の姿をして、やってくる」というメッセージが記載されていますが、著者の人生そのものがこのメッセージの体現であり、その華々しい活躍がどのようなことを機縁として展開していったかは極めて興味深いものであり、それだけでも十分な説得力を有しているように思います。

以上

